

入野小学校 校長室だより

2015. 5. 15(金) No. 6 文責：芝

かぶったぞ！ やっぱり…

いくらなんでも片付けないと…、と気にしていた「こいのぼり」を、ようやく11日(月)に片付けました。

まだ子どもたちが給食を食べている時間帯、まだ誰もいない校庭に行き、「こいのぼり」を下ろしながら考えていたことがあります。

「かぶってみる子がいるかも…。」

私が教師を始めたばかりの頃は、ゴールデンウィーク前後に小運動会(こいのぼり運動会という名前がついていたりしました)が多く的小学校で行われていました。その中に大きなこいのぼりのなかをくぐるという競技があったことから、地面に横たわったこいのぼりを見ると、子どもが中に入るという姿を思い出したりするのです。

私が片付け作業を続けていると、給食を食べ、歯みがきを終えた子どもたちが校庭に駆け出してきました。

「校長先生、何しようが？」

「こいのぼりを片付けようがよ。」

と、何人かと会話をしているうちに『あっ、かぶった！』。でも、カメラをポケットから出していなかったために撮れませんでした。そこで、その男の子に、

「もう1回かぶって。」

と、お願いして撮った写真の1枚がこれ。で



すから、『ベストショット』ではなくて『やらせ』の写真になってしまいました。

片付けを続けていると、女の子も興味をもってこいのぼりに近づいてきました。面白かったのが、長々と地面に延びている黒いこいのぼりを見て、

「お父さんが寝そべっちゃうみたいな。」

と、言って笑い合っている様子。私も『なるほど、こんな感じでゴロゴロしようがか…』と横目に見ながら笑ってしまいました。

こいのぼりの出番は終わりました。最後に、『今年はこの感じだったよ』という様子を写真でご紹介して、来年までの「さよなら」とします。



こういう姿って、いいよね

今週の『なかよし朝会』の一コマ。児童会役員からの指示が「班は手をつないで行動、でない失格」。「だから…」ではあるのですが、みんなが手をつないでゲームに参加している様子は素晴らしくて「他の学校の先生に見せて自慢したいなあ」と思ったことでした。

